

Geofisica Internacional (Mexico), **3**, 73-83.

Yanai, M., and T. Maruyama, 1966: Stratospheric wave disturbances propagating over the equatorial Pacific. *J. meteor. Soc. Japan*, **44**, 291-294.

Yanai, M., T. Maruyama, Tsuyoshi Nitta and Y. Hayashi, 1968: Power spectra of large scale disturbances over the tropical Pacific. *J. meteor.*

Soc. Japan, **46**, 308-323.

Yanai, M., and Y. Hayashi, 1969: Large-scale equatorial waves penetrating from the upper troposphere into the lower stratosphere. *J. meteor. Soc. Japan.*, **47**, (in press).

柳井迪雄, 1967: 熱帯気象学の展望, 天気, **14**, 73-91.

各種機関で行なう授賞および奨励金の候補者推薦について 学会賞委員会

各種機関から、学術研究に対する授賞や奨励金の候補者の推薦について、例年10件程度、当学会宛依頼状が来るのが普通である。

これについては今迄メ切期限が切迫している場合が多いなどの理由により学会賞委員会に適当と考えられる候補者を選び、常任理事会の承認を得て、候補者を推薦して来た。

しかし出来るだけ多くの会員諸氏の意見を反映出来るように、何らかの方策を考える事が望まれる。候補者推

薦依頼の多くは、毎年定期的に来るので、過去の実績を予め会員諸氏に提示して、候補者推薦について、お考え頂く事とした。勿論、今迄あった賞や奨励金が来年も必ず続行されるという保障はないし、又、続行されても推薦期限が同時期だという保障はないが、会員諸氏が適当と考えられる候補者の氏名と推薦理由を学会賞委員会宛お寄せ頂きたい。又新規のものについては依頼状があれば仮にメ切期限が切迫していても今後本誌上に掲載されるようにしたい。

各種機関の行なう授賞および奨励金の候補者推薦依頼の実績

名 称	授賞を行なう団体	団体の目的および事業	43年又は44年度の締切日	43年度又は44年度の募集時期
地方発明表彰	(社)発明協会	地方における発明、考案、または意匠を通じあるいはその指導、奨励または育成による功績を顕彰することにより、地方における発明の奨励、育成を図り科学技術の向上と産業の振興に寄与する。	43. 6. 30	43. 5
借成学術奨励金	(財)借成会	社会福祉事業の助成を行なうと共に学術及び芸術の振興を計る。	43. 7. 31	43. 6
44年度朝日賞	朝日新聞社	学術、科学技術、芸術、体育の指導その他文化の向上に貢献著しい者。	43.10. 10	43. 8
第4回山路自然科学奨学賞	(財)山路ふみ子自然科学振興財団	理学、工学、農学、医学の分野において、学術上の研究業績が特に優秀で年令50才未満のもの。	43.11. 30	43. 9
科学新聞社賞	科学新聞社、科学新聞賞基金	我国の科学の振興に寄与した団体に授賞する。1年総額10万円で授賞機関には、毎年同額の賞金を授与する。	43.10. 31	43. 7
藤原賞	(財)藤原科学財団	藤原銀次郎翁の寄付金を基金として創設され、科学技術の発展に卓越した貢献をした者。	44. 2. 15	43.11
日本科学技術センター 丹羽賞	日本科学技術情報センター	前理事長丹羽保次郎氏の寄金をもとに情報科学技術の分野ですぐれた業績をあげた者。	44. 2. 28	44. 1.
学術賞		情報科学技術に関する優秀な研究成果を情報科学技術関係の公開された刊行物に発表した者。		
功労賞		科学技術情報活動に尽力することにより情報科学技術の振興に貢献した者。		
44年度朝日学術奨励金	朝日新聞社	自然科学および人文科学(主として日本文化を対象とするもの)の研究に従事する個人又は団体。	44. 3. 31	44. 2
44年度松永賞	(財)松永記念科学振興財団	科学の研究を助成振興し科学思想の普及を図りもって学術および文化の発展に寄与する。そのため、 1. 科学の研究に従事する研究者に対し研究費の援助 2. 科学に関する優秀なる研究に対する褒賞 3. その他目的達成に必要な事業。	44. 6. 30	44. 4